

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部環境政策課		■担当係	環境企画係
■評価事業名称	花いっぱい等市民運動推進事業			
■事業開始年度	平成3年度			
■評価事業コード	030200 - 022	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	01 快適な居住環境の形成		
	■施策	03 緑のまちづくりの推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	市民参画による花いっぱい運動の充実と白百合の適性研究等による市の花の普及・定着化。花いっぱい運動等関係団体への情報提供及び白百合の植栽事業			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	花いっぱい等市民運動推進事業	市民	花種子・苗配布、花苗育成研修会(3回セットを3地区で開催)、花づくり講習会(2回セットを市民交流プラザで開催)、しらゆり植栽、植栽地草刈り、花いっぱいコンクール、コンクール入賞花壇見学会、花いっぱい市民集会、パンジー植栽	①会議の開催 総会 1回 役員会 9回 ②講習会の開催 市民交流プラザ 5回 飯豊地区、江釣子地区 各3回 延べ 110名参加 ③花苗の配布 211団体 160,000本 ④花いっぱいコンクール 地域部門 33団体 職場部門 15団体 学校部門 20団体 花壇見学会 36名参加 ⑤市民集会 コンクールの表彰 事例発表 丸片機水工業(株) 講演 岩手県立農業大学校 教授 小川 勝弘氏 「魅力ある花壇づくり」 参加者 15

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	468	25	20	9	
人件費	4,226	9,383	8,860	5,570	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,694	9,408	8,880	5,579	

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
01	北上市花いっぱいコンクール入賞花壇見学会への参加者数	74人	74人	52人	35人	花いっぱい運動推進協議会主催の花いっぱいコンクールの入賞花壇を見学する研修会を実施。41人乗りの市バスと公用車を利用。
02	花種子・花苗配布団体数	215団体	222団体	219団体	221団体	前年度末に花苗の配布希望をとり、全体調整をかけて当該年度の6月に花いっぱい運動推進団体に花苗を配布する。
03	北上市花いっぱいコンクール参加団体数	74団体	67団体	78団体	68団体	花いっぱいコンクールの各部門(地域・学校・職場・ファミリー)の参加団体総数

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

見学会参加者及びコンクール参加団体は減少している。コンクール参加団体は花の生育状況により参加団体の変動している。花苗配布団体は微増している。市民には、花を通じ環境美化の意識が向上していると考えられる

### 問題点・課題等

花苗の育苗者の高齢化により育苗者の育成が必要である。花壇見学会は、花壇よりガーデニングを行っている場所の見学したいの要望がある。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

環境美化の推進を図るために必要である。冒後は、各地域において講習会を開催し、地域の担い手育成を図っていく。花苗配布した花壇には密植し草取り等が難しいところもあり、維持管理の指導も行っていく。コンクールの審査委員は今後専門的な方に参加していただき指導していく。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了